

Seiun

Tezukayama Gakuin Izumigaoka Dousoukai

Vol. 32

青 / 雲

【巻頭特集】TBSアナウンサー
Interview 吉村恵里子(33期生)

輝く人 4人からのメッセージ

恩師から 吉井先生・華学先生

卒業生母校に帰る

Club Activity Report 2026

幹事's 同窓生探訪

同窓会レポート

泉ヶ丘同窓会(東京)お知らせ

同窓会より/委員会報告

幹事総会報告

会計報告/組織図

運営費の寄付のお願い

会長挨拶

HPリニューアル/FB・Instagram

アドミッションセンターより

【ご案内】第13回帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 総会・懇親会

インタビュー Interview

聞き手／広報委員会委員長 大嶋菜穂子(国際科3期生)

TBS アナウンサー 吉村恵里子(33期生)



ERIKO YOSHIMURA

泉ヶ丘校で過ごした6年間の思い出、大学時代での出会い、そして現在のアナウンサーとしてのご活躍。

33期生の吉村恵里子さんに、母校で培った経験がどのように現在の仕事につながっているのか、青春時代の記憶を振り返りながらお話を伺いました。

—— 泉ヶ丘校時代の思い出を教えてください

ありすぎて、どこから話せばいいか迷うくらいです！

中高一貫の6年間で、最も印象に残っているのは、なんといっても「クロスカントリー」です！ 30キロを一日で歩くという、今考えてもすごい行事ですよ。最初は「なぜこんなに歩くんだろう」と思っていたのですが、友達と励ま

し合いながらゴールを目指す経験は、今でも強く心に残っています。そして、ゴール後にいただいたげんざいの味も忘れられません。当時は「なぜげんざいなんだろう」と思っていたのですが、今振り返ると、疲れた体に甘い温かいげんざいと塩昆布が染み渡る、あの運動後には必要だったんだなと感じます。修学旅行も大切な思い出です。中学では北海道、高校では台湾へ行きました。実は私たちの代はお天気に恵まれなくて(笑) 北海道も大雨でした。北海道ではファームステイをしたのですが、雨のため、予定されていたことがキャンセルになり、アスパラの収穫作業だけになってしまいました。収穫したてのアスパラをいただいたのですが、あのアスパラの味は今でも忘れられないほどおいしかったです。雨だったからこそ生まれた思い出で、予定通りにいかないことも後から振り返ると大切な経験になるのだと思います。台湾でも雨に見舞われましたが、ランタンを飛ばしたり、提携校との交流もいい思い出です。

—— アナウンサーを目指したきっかけを教えてください

実は、最初からアナウンサーを目指していたわけではありませんでした。大学1年生の時、大学の先輩から紹介されたことをきっかけに、テレビ局でアルバイトを始めたんです。仕事内容は番組のテープ素材を整理・保管するライブラリー業務でした。そんな中、アルバイト先の先輩がキー局のアナウンサーに内定したと聞き、「アナウンサーって会社員なんだ」「採用試験があって、まだ間に合う」と初めて気づきました。それまでは、どこか華やかな世界で活躍する特別な存在というイメージがありましたが、先輩から仕事についてお話を聞くうちに「自分も挑戦してみたい」と思うようになり、いまに至ります。テレビ局でアルバイトをしていなければこの業界にいないと思うほど、声をかけてもらえたことが偶然だったなといま振り返っています。

—— 学生生活で、今につながっている経験はありますか

音楽との出会いは、今の自分につながる大きな経験です。父の影響で学生時代からギターを始め、大学では軽音楽部(ジャズ研)に所属し、ボサノヴァを歌うなど、音楽はずっと身近な存在でした。今でも弾き語りを続けています。

泉ヶ丘時代は管弦楽部で活動し、泉ヶ丘祭の後夜祭ではバンド演奏もしました。舞台の演出を考えるなど、

人前に立つ経験もたくさんありました。また、顧問の米田先生から教えていただいた昭和の歌も、今思えば大きな財産です。『異邦人』などの昭和歌謡やさまざまな曲に触れた経験は、現在の仕事にもつながっていると



感じます。

最近では昭和の曲が再び注目されていますが、「あの時聴いていた音楽が、今の仕事で役に立っている」と思う瞬間があります。

—— 現在のお仕事で大切にしていることはありますか

現在は情報番組を担当し、ニュースやさまざまな情報をお伝えしています。視聴者の皆さんが忙しい時間帯に見る番組だからこそ、耳で聞いても内容が伝わるような話し方やテンポを大切にしています。アナウンサーは一人で現場に行くことも多い仕事ですが、THE TIME、Nスタではアナウンサーの先輩方から学ぶことも多く、毎日が勉強です。そして、生放送だからこそ生まれる「今」を、全国の皆さんと共有できることがテレビの魅力だと思っています。

—— 今後挑戦したいことはありますか

いつか歌番組や音楽番組に携わりたいという思いがあります。特に「レコード大賞」のような歴史ある音楽番組に関わることは、大きな夢のひとつです。必ずしもMCという立場だけではなく、アーティストの方への取材や、番組を通して感じたことを自分自身の言葉で届けられるようにになりたいです。

—— リフレッシュする方法や挑戦していること、興味を持てることを教えてください

早朝の少し涼しい時間帯に走っています。最近、先輩アナウンサーに言われた造語で「リフラット」という言葉があります。情報を扱う仕事なので、日々さまざまなニュースに触れます。良いニュースもあれば、考えさせられるニュースもあります。そんな時に、少し心を穏やかに戻すという意味で「リフラット」という感覚を大切にしています。緑を見る、遠出をする、スマホを見ない時間をつくる。一人で映画館へ行くことも好きです。映画を観ている3時間ほどは日常から離れて、またいろんなことを吸収できるのもいいです。

—— 最後に、後輩たちへメッセージをお願いします

高校時代は、その時は何気なく過ごしていたことが、後になって大きな意味を持つことがあります。学生時代にしかできない経験を、ぜひ大切にしてほしいです。興味を持ったことには、ぜひ挑戦してみてください。「好き」という気持ちは大きな強みになります。日々の中で心が動いた瞬間を大切にすると、まだ気づいていない可能性が見えてくるかもしれません。私自身、泉ヶ丘で過ごした時間があったからこそ、今の自分があります。母校で学んだことを大切に、これからも「伝える仕事」と向き合っていきたいと思っています。

アナウンサーとして活躍されている吉村さん、音楽や人との出会い、母校での経験を力に変えながら歩み続ける姿がとても印象的でした。今後のさらなるご活躍を、心より応援しています。ありがとうございました！





活躍している卒業生をご紹介します



KENJI YAMADA

山田 憲嗣（普通科2期生）【奈良県立大学 教授／大阪大学 国際医工情報センター 特任教授】

文理の枠を超えて、新しい道を切り拓く

現在、私は最新の IT 技術を活用し、医療と地域社会の未来を切り拓く研究と社会実装に取り組んでいます。

特に注力しているのは、医療データの主権を医療機関から個人へと戻す社会の実現です。これは患者さんにデータ管理の負担を強いるものではありません。病院ごとに分断されていたカルテや検診データを安全に共有できる仕組みを作ることで、患者さんは意識することなく、どこでも最適な医療や個人向け治療アプリの恩恵を受けられるようになります。このスマートな基盤作りに最先端の Web3 技術を駆使し、現在は国や自治体の大型プロジェクトで大規模な社会実証を進めています。先日も国内最大級の IT カンファレンスで本ビジョンを講演し、大きな反響をいただきました。

こうした知見を活かし、所属する奈良県立大学では「理系学科の新設」という新たな挑戦に携わっています。大学の強みである人文社会科学に、

AI やロボット、景観建築、文化財にいたる多様な分野を、単なる IT ツールの活用に留めず、私の専門である「情報ネットワーク」でデータとして有機的に繋ぐ最先端の文理融合教育です。伝統分野にテクノロジーを組み込み、新しい地域創造を牽引する次世代の「総合知」人材の育成に奔走しています。

振り返れば、私の探求心の原点は、規律ある環境の中で足腰を鍛えてくれた泉ヶ丘校での日々にあります。先生方の熱心で厳格なご指導により「本質を突き詰めるタフな思考力」が養われたからこそ、既存の常識を疑い、正解のない課題にも怯まず突き進む今の自分があります。文理の枠を超え、新しい道を切り拓くこの大きな挑戦を通じて、お世話になった母校や社会に貢献できるよう尽力いたします。



MUNEYOSHI YAMAGUCHI

山口 宗義（普通科6期生）【国立研究開発法人 森林総合研究所 森林資源化学研究領域 主任研究員】

ほこりとおもいやりとおかげさまで

現在私は、国の研究機関である森林総合研究所という所でのこ類の研究をしています。マツタケやトリュフといった人工栽培が難しいきのこやシイタケなど生活になじみのきのこ、樹木に病気をもたらすきのこの菌が、土壌や木にどう分布し成長や浸食をしていくかといった研究に従事しています。このお仕事をやっているの一番醍醐味は、地球上で一番最初に新しい発見や現象が分かるという体感かなと感じています。また、新たな産業創出や未利用化傾向にある日本の森林に対する挑戦課題としても面白いです。最近では日本産トリュフの人工栽培に成功し、注目を浴びております。

実は私が最初からこのような仕事を目指したわけではなく、帝泉の中高時代は数学好きでしたけど生物や図鑑などにさほど興味もなく、きっちり中二病も発症し（笑）、遅刻はする、ニューホライズンの英語は赤点、成績も底を見、先生方にはなにかと迷惑をおかけしました。そんな私にも親友ができ学校生活が楽しくなり、演劇部の創部と部活、剣道部やテニス部など、自由に学生らしい時間を過ごし、流れて勉強にも身が入ったようで、大学に進学させていただきました。母が病気がちだったこともきっかけで、当時流行りのバイオテクノロジーに夢を見て、大阪大学工学部に進学、そんな頃からようやく人の役に立つ仕事に従事したいとジタバタだし、現在の仕事をするに至っています。道の途中で様々なよき出会いや、タイミング・運などもめぐり逢い、ほんとにおかげさまで今があると感じる日々です。

仕事や生活の中で、迷ったりうまくいかなかったりといったことはたくさんありますが、あの帝泉時代のみんなで迷いながらやりきった活動や、小さいながらもこだわって行動した数々の経験が、自分自身の核になっていて、力となり助けになってくれました。当時も今も学校が掲げるスローガン「ほこり・けじめ・おもいやり」が人生の糧になっていると今になって感じています。これからも誇りをもってまだ迷いながら、おもいやりとおかげさまの気持ちを忘れず生きていこうと思います。最後に、帝泉時代の今も変わらず続いている仲間たちに感謝！私の宝物です。



TAKESHI TSUJI

辻 健（普通科13期生）【東京大学大学院工学系研究科 教授】

地球と宇宙を探る

私は高校卒業後、早稲田大学に進学しました。トライアスロン部の部長をしており、どちらかという勉強よりも運動に力を入れていました。しかし、膝を怪我したことをきっかけに、研究に集中するようになりました。今振り返ると、この怪我が人生の転機だったかもしれません。

大学院では東京大学に進学し、潜水艇「しんかい6500」に乗船したり、米国コロンビア大学の研究所にも所属して国際科学掘削に参加したりしました。世界中の研究者と議論しながら研究を進めると、とても視野が広がったように感じます。その経験もあり、現在の東大の研究室でも、学生にはできるだけ海外を経験してほしいと思っています。円安なのでなかなか大変ですが。。

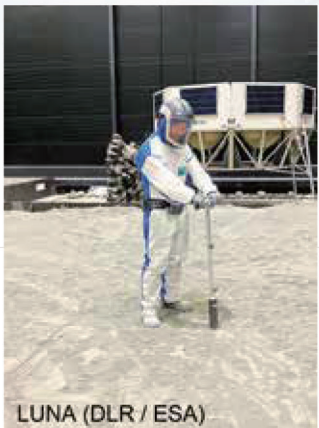
大学院修了後は、幸い京都大学で助教となることができました。また、スタンフォード大学に招聘教員として滞在する機会もありました。スタンフォードでは研究面で得たものも大きかったのですが、それ以上に、アメリカでの自由な考え方や生き方に触れられたことが良かったです。失敗しても、実力や努力があれば何度でもやり直せる、そんな雰囲気がとても心地良かったです。

2012年に九州大学の准教授になってからは、自分で研究費を獲得し、研究室を運営する必要がありました。責任もありましたが、あまり深く考えず、自由に研究を進められることにやりがいを感じました。研究の世界は、所属や立場はあまり関係なく、良い研究を行い、面白い論文を書くことで評価されるという意味で、ある種の平等な競争社会です。2017年に教授となってからは政府系の会議や国会に参加するなど、レアな経験もさせていただきました。

現在は東京大学で30名以上の研究室メンバーとともに教育・研究に取り組んでいます。研究内容としては、超臨界地熱発電、天然水素、CCSといった未来型の資源・エネルギーや、火山・地震などの研究を進めています。また、月面探査にも取り組んでおり、NASAのアルテミス計画で利用される地震探査装置の開発も行っています。ただ、NASAとの会議は朝早い時間が多いので、早起きが苦手な私には大変です。。

中高生の頃、「宇宙や地球に関わる仕事ができればいいな」と漠然と思っていましたが、その夢は実現できたのかもしれない。でも、まだまだ挑戦したいことがあります。特に、日本国内でエネルギーや資源を自給できる社会を実現したいと思っています。

これまでを振り返ると、大変だった経験や遠回りに感じたことも含めて、無駄だったことは一度もないと思います。前向きに挑戦する気持ちを持っていると、不思議と物事は良い方向へ進むことが多いように感じます。皆さんも、失敗しても良いので、失敗を恐れず、自分の好奇心を大切にしながら、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。



恩師から

Message

昭和時代の泉ヶ丘校 吉井 武史 先生（社会科）

社会科の非常勤講師の吉井です。私は昭和61(1986)年からお世話になっていますが、今では昭和時代の泉ヶ丘校を知る教員も一握りになってしまいましたので、当時の思い出を書いてみたいと思います。

まず、当時の泉ヶ丘校の教室にはクーラーがありませんでした。その頃は気温が35℃を超えるような事は滅多にありませんでしたが、特に国際科棟は全く風が通らず、夏期講習の時はサウナのような状況になっていたのです。「汗でノートが濡れてしまって板書が写せません」と悲鳴を上げる生徒が続出、女子生徒がスカートをまくり上げてパタパタと扇いでいる光景もみられました（見ないようにしていましたが…）。一方、普通科棟では上半身裸の男子生徒が廊下で寝そべっている事もありました。全体の職員室にはクーラーがありましたが、理科・体育科以外の教科室にはクーラーが無く、夏になると全体の職員室に避難する教員が多かったのです。今ではクーラーの無い学校なんてあり得ないですね。

また、当時は社会科で煙草を吸わないのは私だけでしたので、変人扱いされていました。当時の教科室は常に紫煙が立ち込めているのが普通だったのです。今は、勿論、校内は全面禁煙です。

なお、当時は教員の服装規定も厳しく、夏でもネクタイ着用が必須でした。冬にネクタイを締めた上から、とっくりのセーターを着ていた教員が、管理職から「ネクタイが見えなければ意味がないだろ」と怒られる事例もあったほどです。現在は夏期のクールビズが定着しています。

今では考えられない「昭和あるある」を振り返ってみました。お粗末な文章でお恥ずかしい限りです。



ほんの1年のつもりが… 華学 薫 先生（数学科）

皆様ご無沙汰しています。お変わりございませんか。私は相変わらずです。泉ヶ丘校にお世話になって、どれぐらい経ったのでしょうか？今年度は高1と高3を担当してまして、ナント水木金の3日だけ学校に来ています。ですから毎週がGWで、毎週連休前のワクワクと連休終わりの寂しさを味わっています。高1では確率を教えているのですが、自分自身が高1で習ったとき全くできませんでした。結局、できるようになったのは社会人1年目で、もし高校時代に確率を克服できていたら、今こうしてこの文章を書いていることもなかったかもしれません。

さて、泉ヶ丘校とのご縁は私が27歳の時です。当時住吉校にいたのですが、数学科のN先生（のちのS先生）が病氣療養中で、1年だけの応援に来ていました。男子のみの普通科1年と女子のみの国際科1年の担当で、普通科には事務室のM君もいました。ガランとした職員室の隣の席の書道のT先生が可愛かったこととか、昼食時に国際科の生徒のスープを給湯室で温めたりしていたことを覚えています。今では考えられません。

それから約10年後再びお世話になることになります。この時も「1年で帰っておいで」と言われていたのですが、それから現在に至っています。その間、大きな病気をすることもなかったのですが、1度だけ15、6年前に学校へバイクで来る途中、雨上がりでツルッと滑って転倒してしまい、そのままベルランド病院に運ばれ、背中の方の肋骨と右肘を骨折して10日間入院しました。入院中は担当してくださった若い女医の先生やナースの皆さんのお陰で、背中は痛かったけど快適に過ごしていました。「W先生が掌をマッサージしてくれました。」とか音楽のY先生に毎日送っていたメールの内容がY先生が顧問されていたK部の生徒達に筒抜けになっていたことも今では楽しい思い出です。



卒業生
に
母校に
帰る



皆さんこんにちは。30期生の井上要と申します。泉ヶ丘校に勤務してから、今年で3年目となりました。お世話になった先生方とともに、泉ヶ丘校の一員として母校で後輩の指導に携われることを、大変光栄に思っております。

この三年間、鉄道研究部とワンダーフォーゲル部の顧問を務めておりますが、実はいずれも在学中に所属していた部活動です。そんなこともあり、授業では黒板に向かって座る側から、黒板を背にして立つ側になった——その違いだけと言っても過言ではないほど、充実した教員生活を送っております。

さて、私にはもう一つ、先生方や生徒たちによく驚かれることがあります。現在、奈良市内から往復約2時間半をかけて通勤していることです。「遠い!」と言われることもしばしばですが、この生活を続けられるのも、やはり「母校」だからこそ、その一言に尽きます。

私にとって泉ヶ丘校は、それほどまでに特別な存在です。というのも、在学中には大きな壁にぶつかった時期があり、乗り越えるまでには時間がかかりました。その支えとなったのは先生方であり、また泉ヶ丘校の穏やかで温もりのある校風そのものでした。世の中には流行り廃りがありますが、この温かな校風は、これから先何十年、何百年と泉ヶ丘校のアイデンティティとして受け継いでいかなければならないものだと感じています。

お世話になった先生方が次々と退職されていくことに一抹の寂しさを覚える一方で、新たな仲間とともに泉ヶ丘校の一員として、この伝統を後世へ守り、引き継いでいけるよう微力ながら力を尽くしたいと考えております。

同窓生の皆さまにおかれましても、今後とも泉ヶ丘校への変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社会科
井上 要先生（30期生）



泉ヶ丘祭

2026 9/19 SAT

【時間】 10:00~14:30

【場所】 グループ教室6・7

NEW



泉ヶ丘ベアー
IZUMIGAOKA BEAR

イベント企画準備中 /

ベアーが
夏服になって登場!!

同窓会
カフェ

美味しいドリンク
準備して待ってます!
ぜひ涼みに来てください♪



Club Activity

Report 2026

部活動報告

中学サッカー部

保健体育科 楠瀬 寿夫 先生



苦節？ 41 年目で大阪制覇！

卒業生の皆さん、お元気ですか？保健体育科の楠瀬です。開校 3 年目（昭和 60 年）に赴任して以来、今年で 42 年目の教師生活を迎えています。教師生活の始まりとともに中学校サッカー部の顧問として、指導に携わってきました。就任当時は、J リーグもなく、クラブチームの数も少なく、泉北地区の中学校は優秀な選手がたくさんいる強豪校揃いで、泉北地区を勝ち抜いて府の中央大会に出場するなんてことは夢のような話でした。しかし、J リーグが発足し、プロを目指すような選手たちはクラブチームに所属するようになり、公立中学校の部活は弱体化していきました。そして本校にも帝塚山学院泉ヶ丘でサッカーをしたいというサッカー経験者が徐々に増えてきて、府の中央大会に出場できるというところまでチームは成長してきました。そんなおり帝塚山学院100周年事業の一環で本校のグラウンドが人工芝になりました（卒業生の皆様のおかげです。ありがとうございました）。その翌年、平成29年の夏の全国中学校総体大阪府大会でベスト8、秋の府大会で準優勝という成績をあげました。その4年後の令和3年には夏の全国中学校総体大阪府大会で3位、近畿大会まであと一歩という成績でした。そして令和7年度の秋の府大会で優勝し、念願の大阪制覇を達成しました。ここまで長い道のりでしたが、何かを継続していると、こんな幸運にも巡り合えるということを実感しました。そして 41 年間指導してきたそれぞれの学年、選手の皆さんに感謝したいと思っています。皆さんからいろいろなことを学ばせてもらったから、今の指導ができるのだと思います。最後に勝つこともうれしいのですが、卒業生の 2 世代も入部して頑張ってくれていることが、なによりうれしいです。今年の目標は夏の府大会で勝ち上がり、近畿大会、全国大会出場です。まだまだ頑張ります。卒業生の皆さまもそれぞれのステージでご活躍ください。

書道部

書道部部长 高校2年生 高岡 奈々子

私たち書道部は、中学生 8 名、高校生 10 名の計 18 名で活動しています。中高それぞれ、新入生歓迎会や文化祭に向けて、日々書道パフォーマンスの練習に励んでいます。高校書道部では、一昨年から書道パフォーマンス甲子園や書道パフォーマンスグランプリなどの大会にも挑戦しています。本選出場を目標に、部員同士で意見を出し合い、紙面のデザインや文字の配置、動き、演出などを工夫しながら練習を重ねています。書道パフォーマンスは、授業のように一人で静かに文字を書く書道とは異なり、音楽に合わせて大きな紙に全身を使って文字を書きます。書道にダンスや演出を組み合わせ、部員全員で一つの作品を作り上げるところが大きな魅力です。一筆一筆に心を込め、見てくださる方に思いが伝わるような作品を目指しています。私は中学・高校の両方で書道部に所属してきました。昨年、初めて高校書道部として大会に出場し、他校の作品を見たり、審査員の方から講評をいただいたりしたことは、とても貴重な経験でした。中学では校内での発表が中心だったため、外部の大会で受けた刺激は大きく、今後の活動にも生かしていきたいと感じています。今後も、より斬新で、見てくださる方の目を引きつけられるような作品を作るために、部員一人ひとりの個性を生かしながら、表現の幅をさらに広げていきたいです。まだ創部して間もない新しいクラブですが、これからも部員一丸となって、日々精進してまいります。



幹事's

同窓生探訪

Dousousei Tanbo

株式会社McQueen代表

藤原 雅人

MASATO FUJIWARA

[普通科13期生]

取材：広報委員会副委員長
佐用木綿子（国際科3期生）

中百舌鳥にあるプライベートサロン「Mc Queen」。代表の藤原雅人さんは、普通科13期生の卒業生です。

今回取材をお願いしたのは、昨年の「青雲」の取材での校長先生へのインタビューの際に、先生の行かれていた美容院が卒業生のお店だとお聞きしたことがきっかけです。卒業生のお店だと知らずにたまたま行かれたと伺い、やっぱりご縁であるのだな、今日のこのお話をお聞きしたのもご縁、ではぜひ来年の青雲で取材させていただきたい!と思い、念願の取材が実現しました。独自のスタイルでお客様の心を掴む藤原さんに、高校時代の思い出から現在の挑戦までお話を伺いました。

異色の「ダブルスクール」と美容への情熱

進学校である本校に通いながら、関西理美容専門学校の通信科にも入学し、二足のわらじを履いていた藤原さん。在学中にアルバイトをしたことをきっかけに美容師への道を志したそうですが、周囲から猛反対されていたとのこと。そんな中でも気持ちを貫き、頑張り続けたのはなぜですか?と伺ったところ、「うーん、なんだろう、」と考えておられましたが「途中で辞めたらカッコ悪いの思ひかな」とおっしゃいました。進路にはご両親からの反対もあったそうですが、今となっては喜んでくださっていること、時にはお母様の髪をカットすることもあると照れながらも嬉しそうに話してくださいました。お母様、息子に髪を切ってもらえるなんて嬉しいですよね。

飯田校長とのご縁、母校への思い

先に書いた通り飯田校長は、藤原さんの美容室のお得意様。藤原さんが22歳で店長を務めた店舗がご自宅に近く、たまたま来店されたのがご縁でした。進学校である本校の中では違った道を歩いていることから、一時は母校を遠ざけた時期もあったそうですが、同窓会総会への参加をきっかけに「先生、同級生、先輩、今あるのはすべての方のおかげだ」と気づき、今では同窓生の活躍が自分の原動力にもなっているそうです。

理念「One Cut One Memory」

なぜ、このなかまの地でオープンしたのかと伺うと、アルバイト時代の原点の地だから必ずいつか帰ってこようと思っていたから、とのお言葉でした。初心を忘れない、そんなお気持ちを持っておられるからこそ、今のこの藤原さんがあるのだなと思いました。「Mc Queen」は、媒体広告を使わず、顧客様と紹介のみの会員制のような空間です。理念である「One Cut One Memory」には、「今日切った髪型でプロポーズするかもしれない。人生の1ページに居られたら」という願いが込められています。

来店前に動画でやりたいスタイルを打ち合わせるアプローチや、「OMAKASE（完全お任せコース）」として、お客様と共に一つのスタイルを創り上げるといった他とは違った、藤原さんならではのメニューをご用意されています。藤原さんのお考えやお人柄に触れて、ぜひ私も藤原さんに髪を切ってもらいたいと思いました。藤原さん、絶対きれいにしてね!先輩の圧をかけてお願いしたいと思います(笑)

サロンワーク以外の取り組みと思い、新たな挑戦について

美容院経営を通しての藤原さんの思いや歩みを聞かせていただいて、そのバイリティに引き込まれていたところ、なんと「実は美容室経営以外にもやっていることがあるんですよ」とのこと。1つ目は洗い流さないトリートメント、及び全国的美容師さんがお客様への施術で使用するためのサロントリートメントの開発・監修・販売をされています。2つ目は【アグリカルチャーフォーアープランナー】として、SDGsの理念に基づき、某大学と共同研究をしながら、これまで廃棄されてきた髪の毛を再利用・再資源化にする仕組みづくりに取り組んでおられます。そして3つ目は、「Mc Queen」の経営に加え、2年前にサブスクリプション型のカラー専門店「Mc COLOR」を新金岡で立ち上げられたことです。カラーのサブスクという斬新なシステムは、安価で使い放題というだけでなく、美容業界から一度離れた人や美容学生が活躍する場を作ってあげたいというお気持ちがあつての試みだそう。先ほどのアグリカルチャーフォーアープランナーの取り組みと同様に、美容業界全体を応援したいという藤原さんの思いがこめられています。そして会社を60歳までに上場するという目標も話してください、その輝いた目が印象的でした。きっと実現しますね。ぜひ夢をかなえてください!その時は、また取材しに行かせて下さいね。最後に、進路に悩む現役生へメッセージをお願いしました。「情報が多くて悩むループに入ることもあると思う。でも忘れてはいけないのは『この物語の主人公は自分だということ』。そう言い聞かせれば、自ずとやるが見えてくるはずです」。周囲の反対にもご自身の志を貫いた藤原さんのお話を伺って、私も自分の人生を生きようと勇気をもった気がします。ありがとうございました。

美容室 Mc Queen

〒591-8023
大阪府堺市北区中百舌鳥町2-35
<https://www.mc9ueen.com>



Mc Queen HP



Mc COLOR
ホットペッパー

森俊樹先生の古希を祝う会

山本 淳史(普通科4期生)



めでたく70歳を迎えられる森俊樹先生の古希を祝う会を2025年11月9日心斎橋で開催しました。

主役の森先生をはじめ小池正昭先生、登純一郎先生、谷啓介先生にご参加いただき、普通科4期と11期の25名が集いました。

まずまずお元氣な森先生からはスキー上達への熱い想いをお聞かせいただき、若い自分たちも目標に向かってまい進しなければと刺激を受けました。

笑い話は尽きることなく先生方にも夜遅くまでお付き合いをいただき楽しい時間を過ごすことができました。

4期11期の皆さん、森先生がいつまでもスキーを楽しまれることを願って、次回は80歳傘寿で集まりましょう。

25期生 南先生ご定年クラス祝賀会

川畑 温奈(25期生)



令和7(2025)年8月15日、GREVILLEA 近江牛フレンチ割烹 なんばパークスにて、高校3年間にわたり担任としてご指導いただいた南先生のご定年を記念し、普通科25期生によるクラス同窓会を開催いたしました。

当日は13名が集まり、南先生を囲んで近況報告を行うとともに、在学当時の思い出を語り合う、終始和やかな時間となりました。クラス同窓会は10年ぶりでしたが、再会と同時に自然と会話が弾み、本校で過ごした日々のつながりの深さと温かさを改めて感じる機会となりました。

今後もこのご縁を大切にしながら、今回参加できなかった仲間とも、また集える機会を設けていきたいと考えております。

二十歳の集い

小林 大蔵(39期生)



令和8年1月12日、スイスホテル南海大阪にて第39期生二十歳の集いが開催されました。会場内は当初、どこか懐かしさと緊張が入り混じった空気が流れていました。しかし旧友や先生方と言葉を交わすうちにその距離はすぐに縮まり、気づけば学生時代と変わらない柔らかく温かな空気に変わっていました。

卒業後、それぞれ異なる時間を過ごしてきたはずの私たちですが、同じ場所に集い、同じ時間を共有する中で、ひとつの色に染まっていくような感覚がありました。目には見えないものですが、それこそが私たちを結びつけている「つながり」なのだと感じました。

あっという間の二時間でしたが、かけがえのない時間となりました。このような素晴らしい機会を設けてくださったPTAの方々、そして参加された皆様に心より感謝申し上げます。またこうして同じ場所に集い、同じ時間を共有できる日を楽しみにしています。



普通科9期生・国際科8期生(1994年3月卒業)のみなさんへ

私たちもいよいよ50歳を迎えました。

この節目の年に、懐かしい仲間同士で久しぶりに集まりませんか。

10月25日(日)の全体同窓会総会終了後に学年同窓会を企画しています。

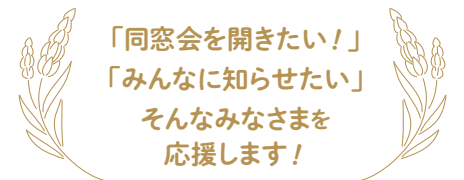
まずはおおよその参加人数を把握したいと思いますので、

ご参加いただける方は9月20日(日)までに下記のEメールまでご連絡ください。

皆さんとの再会を楽しみにしています。

普通科幹事 村田 明彦 akihiko-murata@diary.ocn.ne.jp

国際科幹事 三ツ山 樹 makapuu0224@yahoo.co.jp



「同窓会を開きたい！」
「みんなに知らせたい」
そんなみなさまを
応援します！

同窓会・同期会の開催案内や

参加者募集をSeiunに掲載いたします。

2026年度塚山学院 東京同窓会のお知らせと報告

2026年 9月19日(土) 12時30分より

会場 マリーグラン赤坂

TEL: 0120-262-175 東京都港区赤坂2-14-5 Daiwa 赤坂ビル

会費 5,000円

アクセス 東京メトロ

- ・千代田線赤坂駅②番出口より、徒歩約2分
- ・丸の内線赤坂見附駅⑩番出口より、徒歩約7分
- ・銀座線南北線溜池山王駅⑦番出口より、徒歩約5分

※詳しくはホームページをご覧ください

<https://marrygrant-akasaka.jp/>

参加申込 Eメール限定(tezukayamatokyo@gmail.com)

もしくは、東京同窓会長・桶谷迄(TEL: 090-3010-8811)



2025年9月15日(月・祝)に東京同窓会を開催しました。

今年は昨年までの同窓会総会からスタイルを一新し、東京同窓会として開催した最初の会でしたが、「マリーグラン赤坂」にて58名の皆様にご参加頂きました。大阪からも同窓会連絡協議会の山田代表はじめ、辻野大学同窓会長、秋田短期大学同窓会長また田中泉ヶ丘同窓会長のほか多く参加を頂き、賑やかな同窓会となりました。

今回もMADAM e DOの総勢22名の皆様による【今日は朝から雨】【いのちの歌】の2曲の歌の後、学院歌と祝歌を全員で斉唱し、清々しい気持ちになりました。

この様に関東在住の同窓生が集まり、お話しははずみ楽しいお昼の時間を過ごしました。



皆様との楽しい時間を心待ちにしておりますので、たくさんの方々のご出席をお待ちしております。

泉ヶ丘から、東京へ。 あなたの「青雲」はここにもある。

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 東京での新しいつながりのご案内

進学や就職で関東
東京にも、泉ヶ丘の絆で結ばれ

へやってきた皆さまへ
た温かいコミュニティがあります。

東京で同窓会とつながる 3つの理由



安心のコミュニティ

大都会東京でも、地元「泉ヶ丘」のローカルトークでホッと一息つける場所。世代を超えたアットホームな居場所がここにあります。



縦のつながり・キャリア

会報誌の「同窓生の活躍」や「輝く人」で紹介されるような、東京の第一線で活躍する先輩たちと直接つながり、キャリアのヒントを得るチャンスです。



気軽なイベント

「第3回帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 in 東京」など、学生も若手社会人も気軽に参加できるイベントを定期開催。新しい友人づくりの場として最適です。



関東へお引越しの際は、まずは「住所変更届」を！

引っ越し先でも会報誌「青雲」や東京でのイベント案内を確実にお届けします。
1分で完了する手続きで、泉ヶ丘とのつながりをキープしましょう。
「帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 住所変更」で検索

情報収集はLINEから

100名を超える同窓生が情報収集・共有に利用しています。是非ご

登録ください。



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 事務局
〒590-0113 大阪府堺市南区晴美台4丁2番1号
TEL/FAX : 072-293-8680
E-mail : t.izumi@aurora.ocn.ne.jp

二十歳の集いにお邪魔しました！



39期生の皆様、改めましてご成人おめでとうございます！
今回はお祝いと泉ヶ丘同窓会のPR活動を目的として少しお邪魔させていただきました。
皆さんのフレッシュな表情を見ていると期待感と高揚感に溢れていた当時の自分の事を思い出します。
そんな私も大学・大学院を経てついに6年間の学生生活が終了しました。6年前の自分を思い返してみても、今は全く別人みたいだと感じます。楽しい事や辛い事たくさんありましたが、自分にとってこの6年間はかけがえのない最高の時間でした。おそらく新成人の皆さんもこれから人生で一番濃い時間を過ごすと思います。しかし、一方で、これからは人と関わらなくても過ごしてしまう期間でもあります。そんなタイミングだからこそ、たくさんの人との出会いを大切にしてほしいと思います。逆に、そんな中で出会う人こそ一生の付き合いになる親友になるのかもしれないですね。ですが、今までの友人ももちろん大切にしてください。
ちなみに、皆さんは将来やりたいことはもうありますか？おそらく、ある人の方が今はまだ少ないと思います。その事に対して焦りを感じる人もいるかもしれませんが、それはいつか見つかります。ただ、それを見つ

ける機会が多いに越したことはないと思います。
そういった意味でもこの同窓会は人との出会いや繋がりが多く、何かしらのかきかけが見つかるかもしれません。最近では職業マッチング会で様々な同窓生からぶっちゃけ話が聞けたり、予算の数字の大きさに驚いたり、ここでしかできない貴重な経験をたくさんさせてもらいました。今回のような広報活動を通して母校に恩返しができるのもその一つです。
アドバイスをくださる社会人の先輩の視点は本当に勉強になります。何か新しい事に出会いたいと思っている人はぜひ一度お越しください！
人生何をするにも遅いことはありません！私も皆さんの様に改めてフレッシュな気持ちで頑張ろうと思えました。同じ帝塚山泉ヶ丘の仲間として互いに活躍を感じ合い、歩んでいければと思います。
長くなりましたが、ぜひ悔いのない今しかできない時間を過ごしていただければと思います。楽しみましょう！

木曾 慎一郎 (35期生)



委員会報告

学校情報委員会

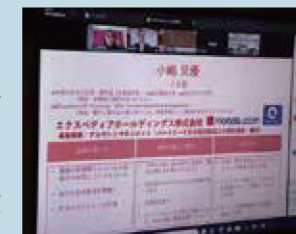
井上 淳 (普通科9期生)

《職業探究》

令和7年11月8日(土)、令和8年1月31日(土)に中学2・3年生を対象とした、恒例の「職業探究 2025 よこそ先輩」の授業(講演会)を実施しました。2025年度は学校側からの要望もあり、2回実施することになりました。11月には薬学関係でご活躍されている卒業生2名に、1月には大手旅行会社でご活躍されている卒業生2名に、それぞれお話しいただきました。

卒業生の方々には、在校時の高校での思い出、理系・文系の選択、進学した学部や大学を選んだ理由、現在のお仕事について、情熱を持って語っていただきました。中学生は、普段の授業では聞くことができない卒業生ならではの生の声に、真剣に耳を傾けていました。中学生にとって、大学進学や就職を遠いものとしてではなく、自分自身の歩みとして考える貴重な機会となったことと思います。

2025年度にご講演いただきました同窓生の方々に厚く御礼申し上げますとともに、2026年度も引き続き「職業探究」を実施してまいりますので、同窓生の皆様のご協力をお願いいたします。



会員交流委員会

鎌倉 司 (普通科18期生)



2025年11月22日(土)に心斎橋の中華料理店で士業交流会を実施しました。

参加者は8名で、普通科1期生 西上孔雄さん(建築士)・普通科2期生 赤木 健さん(宅建士)・普通科3期生 菊之井秀年さん(税理士)・国際科2期生 奥村幸恵さん(建築士)・普通科7期生 菊月義哲さん(宅建士)・普通科10期生 稲次啓介さん(税理士)・普通科18期生 鎌倉 司(弁護士)でした。

話題は、各士業の業務内容や士業における事業承継、健康づくり、学校の先生のこと(怒られた、褒められた、月例テストが難しかった)など多岐にわたりました。

中華料理店の後もワインバーに場を移し楽しく賑やかな会となりました。

士業がある事案を進めるに際し他の士業に依頼するというのが割とあります。その際、普段から顔を見ている、また同窓ということでは信頼も厚く、事案が進めやすいという利点もあります。各学年に士業ももっといと思いますし若い方の輪も広げることができればと考えております。

なお、来年度は青雲会(ゴルフコンペ)も実施しようという話もありました。



2026年度 同窓会幹事総会の報告

副会長 島田 裕典(普通科13期生)

令和8年6月27日(土)午後2時30分より、年に一度の幹事総会を開催いたしました。

今年は台風接近にともない、急遽オンラインでの開催となりました。普通科1期生から昨年度の卒業生である41期生まで、総勢46名の幹事がオンラインで参加してくださいました。

会長のご挨拶にはじまり、各委員からの活動報告、決算および会計監査報告が行われ、本年度の事業計画案が提案・承認されました。

オンライン開催にもかかわらず、新任幹事の方も17名と多数で出席くださいました。新任幹事の皆さまからは自己紹介もいただき、「泉ヶ丘同窓会の活動をお手伝いします」「貢献できるようにがんばります」といった力強いお言葉を頂戴し、若い幹事の皆さまの今後のご活躍に大いに期待しております。同窓会活動は、若い力の参画によってさらに輝きを増します。ご興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ積極的にご参加いただけますと幸いです。

また、2年に1度の同窓会総会も本年10月25日(日)に開催されます。皆様のご出席を心よりお待ち申し上げます。



令和7(2025)年度 会計報告

収入の部 (単位: 円)

会費収入	7,520,000
総会会費収入	0
総会関連費引当金取崩額	0
泉ヶ丘東京同窓会会費収入	0
泉ヶ丘東京同窓会関連費引当金取崩額	0
寄付金収入	230,000
受取利息	63,044
雑収入	0
合 計	7,813,044

支出の部 (単位: 円)

連絡協議会分担金	211,800
連絡協議会システム更新費	0
贈答費	533,000
通信費	169,129
帝塚山東京同窓会関連費	10,000
会誌費	1,543,302
活動費	396,019
人件費	2,397,632
退職慰労引当繰入額	150,000
広報費	52,184
泉ヶ丘祭関連費	55,600
会員交流委員会関連費	0
学校情報委員会関連費	29,700
二十歳の集いお祝い金	50,000
名簿管理委員会関連費	0
総会関連費	0
総会委員会関連費	0
総会関連費引当金繰入額	500,000
泉ヶ丘東京同窓会関連費	0
泉ヶ丘東京同窓会関連費引当金繰入額	250,000
備品消耗品費	218,805
会費返金(転退学者)	340,000
学校協力費引当金繰入額	0
雑費	8,790
予備費	0
合 計	6,915,961

学年・年齢早見表 (2026)

卒期	卒期(際)	年齢
1期		59
2期	際1	58
3期	際2	57
4期	際3	56
5期	際4	55
6期	際5	54
7期	際6	53
8期	際7	52
9期	際8	51
10期	際9	50
11期	際10	49
12期	際11	48
13期	際12	47
14期	際13	46
15期	際14	45
16期	際15	44
17期	際16	43
18期	際17	42
19期	際18	41
20期	際19	40
21期	際20	39
22期	際21	38
23期		37
24期		36
25期		35
26期		34
27期		33
28期		32
29期		31
30期		30
31期		29
32期		28
33期		27
34期		26
35期		25
36期		24
37期		23
38期		22
39期		21
40期		20
41期		19

運営費の寄付のお願い

日頃より同窓会の運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当会では運営費の節減に努めておりますが、卒業生数の増加に伴う固定経費(会誌作成費、通信費など)の増加や、同窓会活動の活性化による支出の増加により、年間収支は悪化傾向にあります。この状況を少しでも改善するため、皆様に運営費へのご寄付一口2,000円(複数口でのご協力も歓迎いたします)のご協力をお願い申し上げます。つきましては、誠に恐縮ではございますが、以下のいずれかの方法にてお振込みいただけますと幸いです。

【ご寄付方法】

■郵便局からお振込みの場合

同封の払込取扱票(37期までの卒業生の皆様に同封)をご利用ください。

■ATM・インターネットバンキングなどからお振込みの場合

口座名	帝塚山学院泉ヶ丘同窓会
一 口	2,000円(1口以上)

ゆうちょ銀行から	
口座記号番号	00940-8-280549

他銀行から	
金融機関	ゆうちょ銀行
支 店 名	〇九九店(ゼロキユウキユウ店)
口座番号	当座 0280549

※ご利用の金融機関によっては振込手数料がかかる場合がございます。恐れ入りますが、振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。

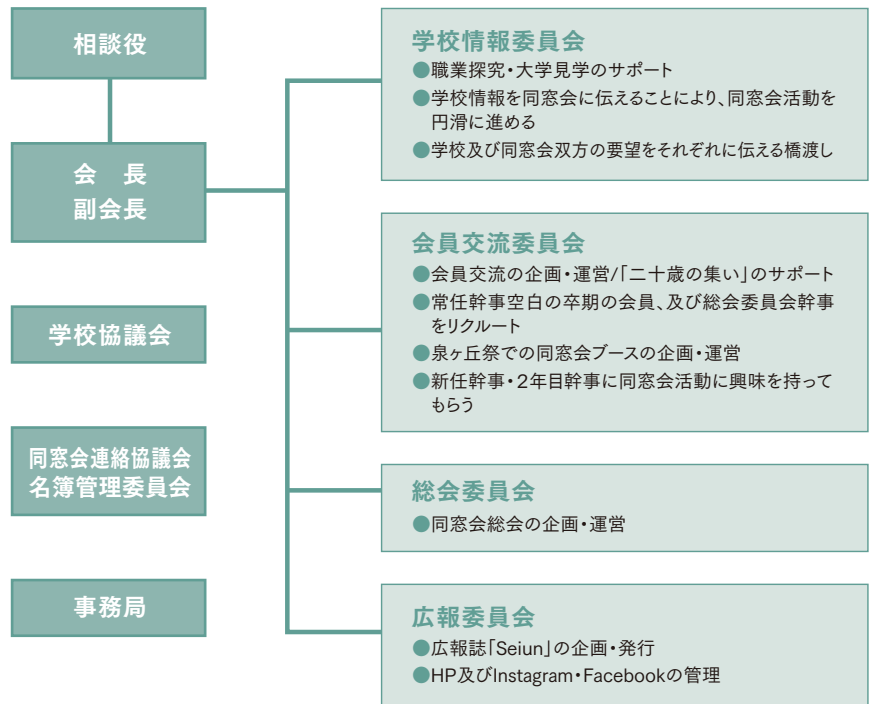
◎名前・住所変更がある場合、振込用紙(同封)の備考欄にご記入ください。

なお、ご寄付をいただいた方のお名前は、次号『青雲』に掲載させていただきます。

多数の方々にご寄付をいただきました。 泉ヶ丘同窓会へのご支援、ありがとうございます。

卒期	名 前	卒期	名 前	卒期	名 前
普 1	小西 英夫	際 3	佐用木綿子	普 10	稲次 啓介
普 1	鈴木 聡	普 5	阪井 信也	普 10	森 仁
普 1	角掛 潤一	普 5	田中 尚寛	普 10	山崎 賢
普 1	関戸 美照	普 5	中山 祐史	普 12	金子 拓矢
普 1	西上 孔雄	普 5	宮下 健一	普 13	岸本 行正
普 1	瀧田 真一	普 5	森 義治	普 13	島田 裕典
普 1	東浦 孝次	普 5	吉岡 剛志	普 13	塚本 篤司
普 1	松本 隆司	際 4	相澤 輝代	普 13	東條 健
普 2	井戸 裕理	際 4	須崎 知香	際 12	徳山 葵
普 2	喜多 照雄	普 6	西田 大蔵	普 14	森本 時光
普 2	三浦 孝司	普 6	根本 敦記	普 15	辻 健司朗
際 1	井上 節子	際 5	西村香奈枝	普 16	阪尾 大蔵
際 1	大野 晴子	際 5	芳野久美子	普 16	藤野 工
際 1	小島 英恵	普 7	川阪 泰平	普 21	富田 涼
際 1	中井公美子	普 7	菊月 義哲	24期	赤木 寛明
際 1	南 満寿美	普 7	阪口 正則	25期	西脇 大樹
普 3	青柳 文浩	普 7	高井 宏	26期	赤松 映里
普 3	上田 和毅	普 7	中井 紀博	26期	竹田 和輝
普 3	木村 真吾	普 7	平野 祥之	26期	西井 香織
普 3	富内 啓之	普 7	星野 快	27期	泉森 勇也
普 3	細川 博	際 6	阿部 聖子	28期	西脇 葵
際 2	飯島 克子	際 6	垣内 真里	29期	荒川 誠舜
際 2	奥村 幸恵	際 6	土肥奈央子	31期	河波 志穂
普 4	本田 康文	際 6	村田 綾子	32期	関戸 紀和
普 4	松山 陽一	普 8	前田 宏樹	34期	小林 遼太
普 4	山根 敬介	普 8	森田 将史	34期	関戸 理和
普 4	山本 淳史	際 7	内田 直子	34期	谷山 翔馬
普 4	芳野 純一	際 7	三杵 聖子	34期	山本 礼
際 3	大嶋菜穂子	際 7	森田 聡子	36期	島田 現広
際 3	太田 純子	普 9	大槻 充紀	36期	吉本璃々香
際 3	川上 敬子	際 8	高地佐知子		

2026年度 泉ヶ丘同窓会 組織図 (2026年6月27日現在)



役 員	役 職	氏 名	卒回
会 長	会 長	田中 尚寛	普5
	副 会 長	菊之井秀年	普3
会 計		奥村 幸恵	際2
		井上さくら	際5
		垣内 真里	際6
		島田 裕典	普13
		岸本 行正	普13
監 査		得田知栄子	際3
		稲次 啓介	普10
相 談 役		平井 啓一	普2
		比奈 一郎	普7
相 談 役		松本 隆司	普1
		山根 敬介	普4

委員会

学校情報委員会	委 員 長	井上 淳	普9
	副委員長	仙波 真理	際5
会員交流委員会	副委員長	斧山 紀子	際9
	委 員 長	安阪 雄大	30期
総会委員会	副委員長	鎌倉 司	普18
	副委員長	亀井 衛馬	普15
広報委員会	委 員 長	徳山 葵	際12
	副委員長	柴田 陽介	普13
事務局員	委 員 長	大嶋菜穂子	際3
	副委員長	佐用木綿子	際3
		大野 晴子	際1
		相澤 輝代	際4
		阿部 聖子	際6

会長のご挨拶



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会
会 長 田中 尚寛
(普通科 5 期生)

広報委員会より お願い

広報委員会では『Seiun』の「輝く人」および「同級生探訪」コーナーに出ただけの方を随時募集しています。毎回、様々な分野でご活躍されている卒業生を紹介していますが、「この方は!」と思う方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい。

自薦他薦は問いません!同級生探訪は私たちが取材に行きます!こうしてご縁がつながりお目にかかれまことを私たちもとても楽しみにしています! 同窓会事務局までご連絡をお待ちしています!



ふるさと納税で私立高校を応援！ 母校応援ふるさと納税制度がスタートします

「大阪教育ゆめ基金」へいただいたご寄付を、大阪府内の私立高校等の教育環境の整備、特色・魅力ある教育活動、スポーツ・文化活動を支援するために活用します。

ポイント
1 母校に限らず応援したい私立高校等を指定して寄附ができます。

対象校はこちら▶



ポイント
2 ふるさと納税制度を活用して税額が軽減できます。

寄附の流れ（オンライン申請の場合）

① 申込み	② 入金	③ 受領証明書等発行	④ 控除手続
大阪教育ゆめ基金ホームページよりお申込みください。 	クレジット払い又は金融機関振込をご利用いただけます。	大阪府から税額控除手続きに必要な受領証明書等を送付します。	所轄の税務署へ確定申告を行ってください。ワンストップ特例も利用できます。

※郵送、FAX による申込みを希望される場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

★ご注意 ※ご寄附は、地方自治法第 96 条第 1 項第 9 号に定める「負担付きの寄附」（寄附の条件等として府が法的義務を負い、その不履行の際には当該寄附の解除など寄附の効果に影響を与えるもの）としてではなく、「指定寄附」（寄附者が自らの寄附金について何らかの使途を希望し、府としてこれを尊重しつつ、各分野への配分を判断・活用させていただくもの）としてお受けします。※寄附金の一部を事務費等に充当します。※寄附の返礼品はありません。

お問い合わせ

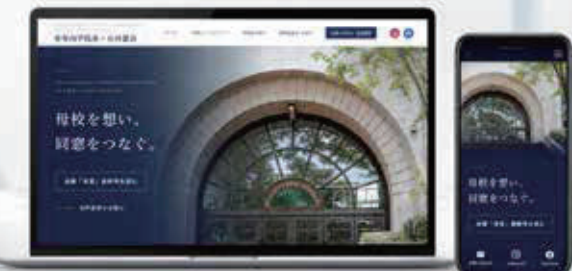
大阪府 教育庁 私学課 TEL.06-6944-6956

URL <https://www.pref.osaka.lg.jp/shigaku/bokououen/index.html>

お問い合わせ
フォーム▶



Website Remodel
ホームページを
リニューアルしました
... より見やすく、使いやすく ...



スマホからも快適にご覧いただけます。ぜひ新しくなったホームページをご覧ください。→

会報誌(Seiun)のバックナンバーがご覧になれます。
<https://www.tezuka-izumi.jp/>



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 Instagram 公式

同窓会活動や個々の委員会活動の最新情報をお知らせしています。

Follow Us!

#帝塚山学院泉ヶ丘
#泉ヶ丘同窓会
#帝泉



帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 公式 Facebook

同窓会活動や個々の委員会活動の最新情報をお知らせしています。

参加方法

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 で検索

参加 ボタンをクリック！
または、QRコードから



〈東京を拠点に活動している皆様へ〉
帝塚山学院泉ヶ丘同窓会【東京】のプライベートグループにて交流しませんか？

参加方法

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 東京 で検索

参加 ボタンをクリック！
または、QRコードから



◎ご参加にあたってプロフィールの学歴欄に「帝塚山学院泉ヶ丘」の記載をお願いします。



アドミッションセンター

令和9(2027)年度 入試のお知らせ

中高6年
一貫コース

Ⅱ類選抜コース

Ⅱ類コース

Ⅰ類コース

高校
3年コース

S特進コース

特進コース

【中学入試関連行事】※ 詳細はHPでご確認ください。

イベント	入試説明会	プレテスト	プレテスト 個別懇談会
日程	9月12日(土) 9月26日(土)	11月3日(火・祝)	11月14日(土)
備考	児童・保護者対象 【事前要予約】	小学6年生対象 【事前要予約】 保護者対象の入試 説明会も同時開催	プレテスト参加者対象 【事前要予約】

【高校入試関連行事】※ 詳細はHPでご確認ください。

イベント	学校説明会	オープン キャンパス	入試説明会
日程	8月30日(日)	10月10日(土) 10月17日(土)	12月5日(土) 12月12日(土) 12月17日(木)
備考	生徒・保護者対象 【事前要予約】	生徒・保護者対象 【事前要予約】	生徒・保護者対象 【事前要予約】

受験生用 LINE@公式アカウント登録受付中！

入試に関する最新情報を
手軽に素早くチェックできます！

友だち追加していただく説明会やイベントなど入試に関する最新情報をお届けします。メニューバーからホームページの閲覧やイベント申し込みページへのアクセスも手軽にできます。ぜひ、ご登録ください！

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードを
スキャンして登録してください

中学・高校入試の
Web出願

入試イベントの
申し込み

中学
入試情報



@376bxorx

高校
入試情報



@526fzmvw



Instagram
公式アカウント

帝泉での生徒たちの日常を発信する《帝泉snap》やホームページでお届けしきれない「帝泉」の躍動感をお届けします！



YouTube
公式チャンネル

クラブ活動や学校行事、日常の学校生活など、「帝泉」の魅力発信動画を随時お届けしていきます。

学校案内や募集要項などの資料請求、入試に関するお問い合わせは
泉ヶ丘校アドミッションセンターまでお願いいたします。連絡先は右記の通りです。

アドミッションセンター

TEL.072-293-1416
E-mail nyusi@tezuka-i-h.jp

訃報

お悔やみ申し上げます

技術家庭科
亀井 侑子元先生
英語科
植松 茂男元先生



広報委員長
大嶋 菜穂子
(国際科 3 期生)

編集後記

今年も同窓生の皆さまに『Seiun』をお届けすることができました。ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

今号の巻頭特集では、広報委員長となって初の試みとして東京へ取材に伺いました。年代は違っても母校の話題で大いに盛り上がり、多くの刺激を受けながら楽しく有意義な時間を共有できました。

また、同窓会では新卒幹事をお迎えし、若い世代の皆さまにもぜひ積極的に同窓会行事へご参加いただければと願っております。

まずは10月25日(日)に開催される同窓会総会へぜひお越しください！同級生との再会はもちろん、世代を超えた交流も同窓会ならではの大きな魅力です。皆さまにお会いできることを楽しみにしています！

HOST FAMILY ボランティアとしてホストファミリーに なっていただけませんか。

ホストファミリー
に
お
願
い
す
る
こ
と

- ★寝る場所：個室である必要はありません。同性のお子様との相部屋も可能です。
- ★食事の提供：学校のある日は朝夜2食(昼食は留学生負担)、休日は3食。
- ★交通費、通信費、医療費、その他個人的な出費は全て留学生の自己負担となります。
- ★ご家庭では英語を話す必要はありません。留学生になるべく日本語を話させてください。
- ★留学生はお客さまではありません。お手伝いをさせるなど、ご家族の一員として接してください。
- ★安心して留学生と生活ができるように、各留学生には担当のカウンセラーがつき、ホストファミリーと留学生のご相談に随時対応させていただきます。

是非ボランティアとして、留学生の受け入れのご協力をお願いいたく存じます。[英語が話せない]「家が広くない」「同世代の子供がいない」といった心配はいりません。留学生を預かることはグローバルを体感するよい機会です。第2のふるさとの父親、母親となり、本当に末永くお付き合いをする関係となる可能性もあります。期間としては、10ヶ月・5ヶ月が主になりますが、それ以下の期間でも構いません。

ご興味のあるご家庭は
国際教養部：村上、藪木までお申し出ください。
メールアドレス
murakami-i@tezuka-i-h.jp
yabuki-t@tezuka-i-h.jp
電話：072-293-1221



TEZUKAYAMA GAKUIN
IZUMIGAOKA
DOUSOUKAI

全卒業生大集合の予感!?

抽選会
豪華景品あり!

第13回 帝塚山学院泉ヶ丘同窓会 総会・懇親会

2026 10/25 SUN

11:00~14:00(受付 10:30~)

〈場所〉

ホテルロイヤルクラシック大阪
3階「寿・麗の間」

〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波4-3-3

TEL.06-6633-0030



司会/TBSアナウンサー
吉村恵里子(33期生)



ゲストアーティスト

歌手/七音 奏

(国際科4期生 高澤 都)

親しみやすい声が魅力のボーカリスト、司会としても活躍。昭和歌謡やJAZZ、童謡など幅広いジャンルを歌い、全国デビューミニアルバムもリリース。

総会の会費について 〈着席ビュッフェ(自由席)〉

- 1期(1986年卒)~10期〔際9〕(1995年卒).....12,000円
- 11期〔際10〕(1996年卒)~30期(2015年卒) 10,000円
- 31期(2016年卒)~35期(2020年卒)..... 5,000円
(29歳以下)
- 36期(2021年卒)~41期(2026年卒)..... 3,000円
(学生)
- 同伴者10,000円
(未就学児:無料)
- ◆ 2次会 5,000円(20F バーラウンジ雲雲&瑠璃)

お申込み方法



右側QRコードまたはURLの【総会申込フォーム】よりお申込みいただき、お振込みの際は、振込み名義に「氏名」と「卒期」のご記入をお願いいたします。二次会のお申し込みも同時に可能です。

<https://www.tezuka-izumi.jp/soukai/>



※卒期はP16の早見表をご確認ください。

お振込みの完了をもって、お申し込み完了となります。

【ご注意】 寄付金は、参加費と同時に申し込み・お振込みいただかないようお願いいたします。寄付金のお振込先につきましては、P17をご覧ください。

締め切り 9月末

お問合せ

帝塚山学院泉ヶ丘同窓会

〒590-0113 大阪府堺市南区晴美台4丁2-1

TEL/FAX 072(293)8680

E-mail: t.izumi@aurora.ocn.ne.jp



ベアー・タオルハンカチ・
ポーチあり(帝泉オリジナル)
グッズコーナーにて
ご用意しております